

● 霊山 第8回環境出前授業 (2017-12-17)

第8回環境出前授業を、12月7日(木)、伊達市小国小学校にて実施しました。今回は、岩手大学理工学部 システム創成工学科 小林宏一郎教授をお招きし小国小学校5,6年生7名に対し「なぜ身体の中に電気が流れているか」というテーマで、授業、実験を行いました。実験では心臓に流れる微細電流をとらえ表示する心電図計キットを自分たちで組み立て、オシロスコープで自分の心電図を計測しました。自分の身体には微細な電気が流れていて、それを監視することで色々な事がわかるということが実感できたと思います。



小林教授の授業



心電図計測用のキット



計測した心電図波形

● REPA 事務局会議 (2017-12-17)

REPA 事務局会議は12月14日18時30分より千代田区図書館第一研修室で行われました。福島霊山での出前授業の報告、新春講演会の申し込み状況確認、講演会・懇親会当日の役割分担などが審議されました。

● インドネシアプロジェクト状況 (2017-12-17)

ジャワ本島タンギスジャワ(バンドン市の近く)のコーヒ農園プロジェクトでは、バイオマスを燃料とした焙煎機、コーヒミルも設置され、生産ラインが完成し、工場作業員スタッフの製造研修が行われました。新しいコーヒパッケージも完成し製品販売準備が着々と進んでいます。



焙煎技術の研修



小型コーヒミルでの豆挽き



コーヒパッケージ